### National Traffic Safety and Environment Laboratory Railway Certification Center

# 鉄道認証室 (NRCC)ニュースー第2号ー

平成 26 年 1 月 17 日

- 1.【室長挨拶】
- 2. 【認証状況】これまでの認証書発行実績
- 3. 【活動報告】9月~12月の活動から

**\( ------**

#### 1.【室長挨拶】

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は認証審査業務の遂行と共に、独立行政法人製品評価技術基盤機構殿より、製品認証機関認定の中間審査に基づく、認定継続の決定を頂くことができました。また、経済産業省殿のグローバル認証基盤整備事業に参画させていただき、東京と神戸にて計 10 日間、鉄道の機能安全規格である RAMS 規格に関する講習会を実施し、延べ 318 名のご参加を頂きました。これらの成果は関係者皆様の、様々なお立場からの日頃のご指導、ご協力、ご激励の賜物と、厚く感謝申し上げます。

本年は、製品認証の基準を ISO/IEC 17065 に切り替える年となります。これを機に、認証業務品質と審査業務の一層の向上に邁進したく、引き続きよろしくお願い致します。

独立行政法人交通安全環境研究所 鉄道認証室 室長 田代維史

#### **2**. 【**認証状況】これまでの認証書発行実績**(平成 26 年 1 月 17 日現在)

- ◆発行済み:5件(すべて対象規格:IEC 62425、参照規格:IEC 62278 および IEC 62279) 以下 認証対象製品(認証年月日)として記載
  - (1) 鉄道信号用 CPU ボード(2012/1/25)
  - (2) 無線利用列車制御システム (特定路線向け) (2012/9/6)
  - (3) 無線利用列車制御システム (汎用向け) (2012/10/29)
  - (4) 鉄道用電子連動システム (2013/3/29)
  - (5) 鉄道用列車位置検知システム (2013/5/16)
- ◆現在進行中の案件:3件(対象規格 IEC 62425、IEC 62278)

#### 3. 【活動報告】9月~12月の活動から

(1)鉄道認証情報交換会を開催しました

NRCCでは、NRCCの認証を鉄道分野の海外展開に役立てていただけるよう、認証活動の 状況をお知らせするとともに、認証を取り巻く情勢について情報共有を行うための情報 交換会を定期的に開催しています。

第3回情報交換会は、11月14日に日本鉄道車輌工業会会議室において開催されました。 今回は、第2回情報交換会で頂いたご意見のフォローアップとして、広報活動の状況や 各社訪問で伺ったご意見をご紹介しました。また、IEC TC9総会の様子等についてご報告 しました。

ご参加いただいた鉄道メーカ、関連協会及び国土交通省の皆様からは活発なご意見を 頂戴しました。

## (2) グローバル認証研修を実施しました

グローバル認証基盤整備事業による人材育成研修を、日本規格協会と合同で下記のと おり実施しました。

グローバル認証基盤整備事業は、我が国国内の認証基盤を強化することを目的とし、 戦略重点分野における国内認証体制の構築を図るために経済産業省が実施している事業 です。鉄道も戦略重点分野の一つと位置づけられており、鉄道認証室は鉄道分野の人材 育成に貢献しました。

①適合性評価に関する人材育成

目 的:規格適合性審査業務のポテンシャル向上

対 象 者:認証審査要員等

実施場所・時期:

· 東京(一般社団法人 日本鉄道車輌工業会)

2013年10月28日(月)・29日(火) 受講者数:延べ59名

• 神戸(兵庫県民会館)

2013年10月30日(水)・31日(木) 受講者数:延べ25名

②機能安全に係る実務・コンサルティングに関する人材育成

目 的:認証対応ドキュメント作成やマネジメント等、受査側スキルアップ

対 象 者:メーカ担当者等、実務者

実施場所・時期:

·神戸(兵庫県民会館)

2013年11月25日(月)~27日(水) 受講者数:延べ72名

· 東京(一般社団法人 日本鉄道車輌工業会)

2013年12月9日(月)~11日(水) 受講者数:延べ162名

(3) NITE よる認定維持のための定期検査が終了しました

NITE 認定センターから認定維持のための定期検査(部分検査)を受けておりましたが、全ての指摘事項への対応を完了し、認定継続となりました。

認定取得 2 年目を迎え、この間に得られた貴重な経験を活かした認証サービスの提供に尽力してまいります。

(4) 交通安全環境研究所フォーラムが開催されました

12月5日・6日の2日間、国連大学にて交通安全環境研究所フォーラムが開催されました。

NRCC からは、『鉄道の安全関連国際規格への対応と規格適合性認証について』と題し、田代室長が認証機関活動について紹介したほか、総合討論ではパネリストとしてエネルギー・環境問題について、鉄道認証の立場から今後のありかたを話し合いました。

発行者:交通安全環境研究所 鉄道認証室

Web: http://www.ntsel.go.jp/news/certifi/certification.html

Phone: 0422-41-3832 E-mail:nrcc@ntsel.go.jp

